

第11回 議会報告会 洗馬地区 記録（概要）

令和元年11月13日(水) 午後7時から 洗馬支所

◎ワークショップ

テーマ1 沓沢湖の後利用について。

1班

- ・ 市営球場
- ・ 公園テーマパーク
- ・ 住宅
- ・ 介護施設
- ・ 農地
- ・ 農産物直売所 など

2班

- 埋め立て
 - ・ 全面使用可能に埋め立て希望
 - ・ 先ずはうめたて
 - ・ 埋め立てから考える
 - ・ 残りの埋め立て土は安曇トンネルより呼び込む（リニアの残土も考慮を）（周辺の民地も含め埋め立てると広い平地が出来、利用拡大できる）
- 娯楽
 - ・ キャンプ場
 - ・ 釣り堀付き公園
 - ・ 公園（現有の施設を有効活用して観光資源化する。・・・芝桜公園など）
- スポーツ
 - ・ 野球場
 - ・ グランドゴルフ・マレットゴルフ場
 - ・ グランド
 - ・ テニスコート
 - ・ 市営球場
 - ・ サッカー場
- 宅地
 - ・ 宅地化
 - ・ 広く住宅化
 - ・ 宅地団地化（畑付き住宅分譲）
- 工業団地

- ・ 工場誘致
- ・ 工場団地
- 再生エネ
- ・ 再生エネ発電（太陽光発電・・・）

※ これらの全てのご意見の総論は、**道路整備**が根本だとのことでした。

3班

- ① 観光・レジャー・体験型施設（市内外向け）
 - 観光レジャー施設
 - ・ キャンプ場、オートキャンプ場、釣り堀、自然利用の公園、蛍鑑賞地、ワインバレー発信施設
 - 体育施設
 - ・ 運動場、アスレチック、マレットゴルフ
 - 社会教育・福祉施設
 - ・ 青少年育成施設、老人福祉施設
- ② 地域利用
 - 地域公園
- ③ 宅地化
 - 宅地造成、自然を生かした宅地の提供、商業施設誘致、別荘
- ④ 開発
 - ソーラー発電所、道路整備、山を崩し広い開発地を作る。
- ⑤ 現状のまま

【まとめ】

自然を生かした観光レジャー施設、健康づくりや生涯スポーツ、子どもの健全育成を考えた宅地開発をするべき。

沓沢湖のみならず、周辺も含めた開発地の造成が必要だ。

4班

- ① 人が集える施設整備
 - ・ 自然を生かす アスレチック トレッキングコース アウトドア体験館
 森林公園、遊歩道 自然体験ゾーン 桜の名所
 - ・ スポーツ施設 運動場 野球場

- ・ 公園
- ・ 公共施設 健康施設 道の駅

② 農業に生かす キノコ栽培場

- ③ 工業団地・住宅団地として街の活性化人口増加を目指す
- ・ 大企業誘致、西側の山を崩し沓沢湖と合わせ工業団地に
 - ・ 高級住宅地、住宅地

④ 埋め立ての場所として活用

テーマ2 人口減少対策

1班

- ・ 雇用、女性外国人―農業後継者―農家の嫁（結婚しない）―後継者不足
- ・ 住宅アパートを建てる―買い物をする場所がない―アピス洗馬閉店
- ・ 公共交通の充実
- ・ 人口減少はしょうがない など

2班

- 子育て
 - ・ 自然豊か・子育てしやすいところの PR
 - ・ 子育て支援対策の充実
 - ・ 託児所のある企業の誘致
 - ・ 医師・看護師のいる託児所
- 高齢者
 - ・ 終末看取り地域をつくる。
 - ・ 年寄りを大勢集める事業
- 婚活
 - ・ 独身を減らす婚活事業
 - ・ シルバー婚活（生産性はないが、・・・）
 - ・ ワインの活用の婚活（女性に人気のワインで集める・・・）
- 商業
 - ・ 大型店の誘致
 - ・ ワインを全国区・世界レベルに PR
- 就業
 - ・ Uターン・Iターンの促進
 - ・ 農協の強化で農業者の給与支払い会社企画
 - ・ 農業体験を多くする。

- ・ 地区全体で農業
- ・ 集落農業 ⇨ 企業化して後継者不足を解消 ⇨ 分業・協業
- 外国人の就労支援
 - ・ 農業人口の減少対策としてベトナム人・中国人の就農受け入れ制度
 - ・ 山間留学・ホームステイ等を PR
 - ・ 外国人世帯として地域に受け入れる。
- 道路
 - ・ 交通手段の充実（バス・他）
 - ・ アクセス道路の整備（住宅地と国道）
 - ・ 道路整備
- 公共的補助制度
 - ・ 住みやすい市にするため施策への報奨制度（告知活動が足りない）
- 住宅
 - ・ 住宅地を増やす。
 - ・ 空き家での在宅オフィス（ネットを使った仕事）
- 情報
 - ・ インスタ・SMS 発信。

※ これらの全てのご意見の総論は**分業制の導入**が根本だとのことでした。

3班

- ① イベントや情報発信
 - 空き家空き地の活用方法や助成制度の発信
 - 移住促進のためのイベント活用、山村留学
 - 若い世代を呼び込む、人口減少地域での子育て支援や優遇策
 - 農村地域の婚活
- ② インフラ街づくり
 - 市街地（職場）までの道路整備
 - 宅地の造成（自然・田舎を生かした）
 - 商業施設の誘致
 - 魅力ある学校づくり
 - ソフト関連の企業誘致（働く場所）
- ③ 規制緩和や誘導策
 - 地域づくりの予算配分の増加
 - 塩尻駅北区画整理など市街地への人口誘導策は間違っている
 - 農振除外、農地転用の規制を緩和し宅地ができるようにする
 - 人口減少地域の住民の税制優遇

【まとめ】

若い人を引き付ける情報発信が弱い。工夫が必要で、メリットを感じてもらおう対策が必要。そういった地域づくりの展望や計画を地域に任されても人材がない。行政として物心ともに主体的に考えて欲しい。

4 班

① 雇用対策

- ・ 企業誘致、洗馬地区に工業団地、企業が月収30万を保証する（生活保障）

② 土地利用

- ・ 農振法除外、調整区域を外す、住宅団地を整備

③ 子育て教育の経済支援

- ・ 20歳までの教育費、医療費無料化、就労支援の充実

④ 農業支援

- ・ 農業希望者に対し農地、農機具を20年間無料貸与

⑤ 福祉の充実・健康対策

- ・ 高齢者施設を作り高齢者が住みやすい街に
- ・ 健康づくりにスポーツジムを作る

⑥ 交通インフラの整備

- ・ 交通の利便性を良くし暮らしやすく

⑦ 若者の出会いの場づくり

- ・ お見合い婚活支援

⑧ 田舎や自然の良さをPRする

- ・ 首都に名のりを上げる